

プラチナで 水素の進出

ベルリンの街を走る燃料電池
タクシー、持続可能な乗客輸送の
手段としてのエミッションフリー
モビリティを実現

H2 Moves Berlin は、トヨタのMirai 200台をウーバータクシーとして
活用し、日常生活で燃料電池自動車の利用を推進するドイツの
パイロットプロジェクト

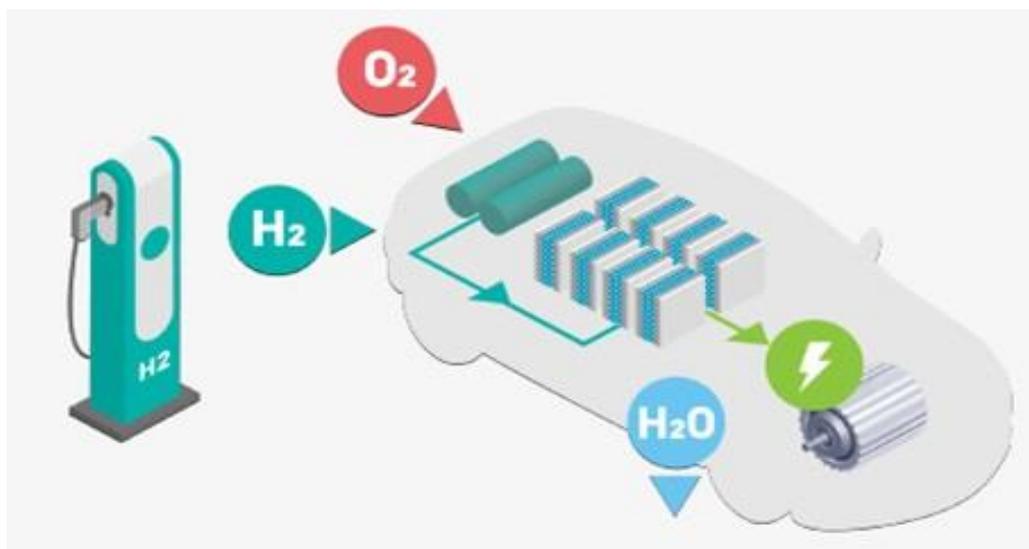


燃料電池自動車 (FCEV) の動力源はプラチナ触媒を使い、燃料の化学反応を電気に転換して得たエネルギーで、そこから排出されるのは水と熱のみ。その燃料が再生可能な資源から作られる水素の場合には排気ガスゼロ、完全に炭素フリーの交通手段と言える。燃料補給はガソリン車やディーゼル車同様に素早く、航続距離は300~400マイル(480キロ~643キロ)。

燃料電池自動車が広く普及すれば、交通手段の脱炭素化を達成できるのは明白だが、燃料電池自動車のマーケットシェアを広げるための議論は、「ニワトリが先か卵が先か」の問題に似ている。

自動車メーカーは補給ステーションをはじめとするインフラが整備されていないとすれば、消費者の需要を喚起することは難しい。一方で補給ステーションへの投資は、消費者の需要があることが根底にないと正当化することは難しい。

ドイツのベルリンで始められた H2 Moves Berlin は、日常生活に利用できる持続可能なモビリティとしての燃料電池自動車を提唱するパイロットプロジェクトだ。このプロジェクトを通じて Anglo American、ドイツトヨタ、SafeDriver Group は、トヨタの燃料電池自動車 Mirai の第二世代車を使い、ドイツで最大となる燃料電池自動車のタクシーサービスを運用する。



燃料電池自動車はエミッションフリーの交通手段

ベルリン市内を走る200台の燃料電池タクシーは、ウーバーのアプリで呼ぶことができる。運転手は水素で走る電気自動車の運転のしやすさを、乗客は乗り心地を実際に経験することで、燃料電池自動車の受け口を広げることが狙いだ。

ベルリン市がこのプロジェクトの実施地として選ばれたのは、市が燃料電池と水素技術の発展を促進する水素戦略を既に採用しているからで、それはドイツが国内の水素戦略として一貫性のある水素の生産、輸送、利用を推し進める枠組みに合致している。

2022年末の時点で、ドイツには欧州で最大数となる約105箇所の水素補給ステーションがある。

H2 Movesの水素は、ベルリン市内に4つの水素補給ステーションを持つH2 MOBILITY Deutschlandが提供する。水素の一部は再生可能エネルギーから生産される予定で、その割合は今後増える計画だ。

水素燃料の発展とプラチナ需要

2023年の水素関連のプラチナ需要はまだ比較的少ないが、2020年代とそれ以降に大幅に成長し、ワールド・プラチナ・インベストメント・カウンシル（WPIC®）の[予測レポート](#)によると、2040年には年間のプラチナ需要の35%を占めるまでに増えるとされている。

Contacts:

Brendan Clifford, Institutional Distribution, bclifford@platinuminvestment.com

Edward Sterck, Research, esterck@platinuminvestment.com

Vicki Barker, Investor Communications, vbarker@platinuminvestment.com

WPIC Japan Japan@platinuminvestment.com

Ziyang ZENG (Sophia), CFA

APAC Lead, Product Partnership, szeng@platinuminvestment.com



免責条項: © 2023 World Platinum Investment Council Limited. All rights reserved. ワールド・プラチナ・インベストメント・カウンシルの名称、ロゴ、及び略称WPICは、World Platinum Investment Council Limitedの登録商標となる。当出版物のいかなる部分も、出版者の許可なく、いかなる手段にて複製、送付されてはならない。ワールド・プラチナ・インベストメント・カウンシルはいかなる規制機関からも投資アドバイスを行うことを承認されていない。当出版物は、有価証券あるいは金融商品の売買を提案または勧誘するものではなく、またそのような提案または勧誘とみなされるべきではない。どのような投資も専門の投資アドバイザーに助言を求めた上でなされるべきである。掲載写真は例示を目的としてのみ使われている。さらに詳細な情報は WPIC のウェブサイト参照: <http://www.platinuminvestment.com>

当和訳は英語原文を翻訳したもので、あくまでも便宜的なものとして提供されている。英語原文と和訳に矛盾がある場合、英語原文が優先する。